

2015年2月期（2014年3月1日～2015年2月28日）

決算説明資料



新宿東宝ビル（2015年4月17日開業）

2015年4月14日



東宝株式会社

阪急阪神東宝グループ

第126期 通期 営業概況

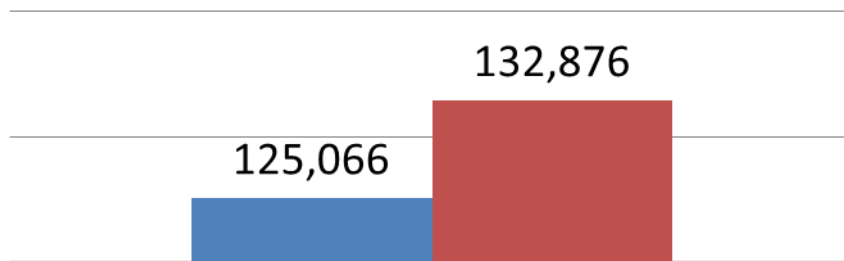
	2014年2月期 (2013年3月～2014年2月)	2015年2月期 (2014年3月～2015年2月)	前年度比	増減率
営業収入	1,976億2千4百万円	2,069億円	92億7千6百万円	4.7% 
営業利益	284億3千9百万円	317億5千9百万円	33億1千9百万円	11.7% 
経常利益	303億2千1百万円	341億4千9百万円	38億2千7百万円	12.6% 
当期純利益	176億9千7百万円	224億7千9百万円	47億8千2百万円	27.0% 

セグメント別業績一覧

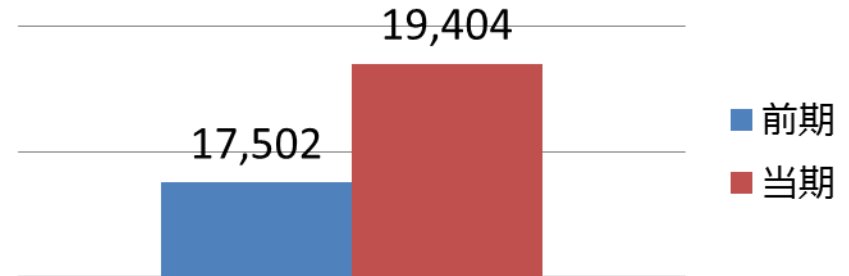
	営 業 収 入 (単位：百万円)			営 業 利 益 (単位：百万円)		
	2014年2月期 (累計)	2015年2月期 (累計)	増減率(%)	2014年2月期 (累計)	2015年2月期 (累計)	増減率(%)
①映画事業	125,066	132,876	6.2% ↑	17,502	19,404	10.9% ↑
映画営業	43,614	38,228	12.3% ↓	9,428	8,564	9.2% ↓
映画興行	59,060	65,305	10.6% ↑	5,375	6,830	27.1% ↑
映像事業	22,391	29,342	31.0% ↑	2,698	4,009	48.6% ↑
②演劇事業	14,774	13,869	6.1% ↓	2,268	2,483	9.5% ↑
③不動産事業	56,831	59,181	4.1% ↑	12,140	13,464	10.9% ↑
不動産賃貸	30,058	29,627	1.4% ↓	10,207	10,798	5.8% ↑
道路事業	17,702	20,071	13.4% ↑	1,025	1,778	73.4% ↑
不動産保守・管理	9,070	9,482	4.5% ↑	906	887	2.2% ↓
④その他事業	951	973	2.2% ↑	▲32	28	(前年度営業損失) ↑

セグメント別業績【映画事業】

営業収入



営業利益



(単位：百万円)

TOPICS

- 8月8日公開「STAND BY ME ドラえもん」が9月以降も動員を伸ばし最終的な興行収入は83億円を突破。
- 社会現象となった「妖怪ウォッチ」の初映画化、「映画 妖怪ウォッチ 誕生の秘密だニャン！」が正月興行で77億円を記録。
- 都心型シネコン「TOHOシネマズ日本橋」が2014年3月OPEN。年間100万人に迫る動員を記録。
- ディズニーの2作品「アナと雪の女王」「ベイマックス」の大ヒット等により映画興行事業が好調に推移。
- TVアニメ「ハイキュー!!」やODS配給「近キョリ恋愛」等のヒットで映像事業が増収増益。

映画－主要稼働作品－

当社配給作品 興行成績ベスト5

作 名	公開月	興行収入
『STAND BY ME ドラえもん』	2014年8月	83.8億円
『映画 妖怪ウォッチ 誕生の秘密だニャン!』	2014年12月	77.0億円
『テルマエ・ロマエⅡ』	2014年4月	44.2億円
スナイパー 『名探偵コナン 異次元の狙撃手』	2014年4月	41.1億円
『映画ドラえもん 新・のび太の大魔境 ～ペコと5人の探検隊～』	2014年3月	35.8億円



©2014「STAND BY ME ドラえもん」製作委員会



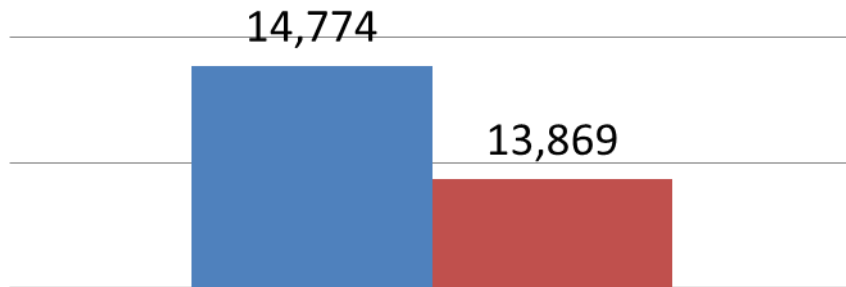
©2014青山剛昌／名探偵コナン製作委員会



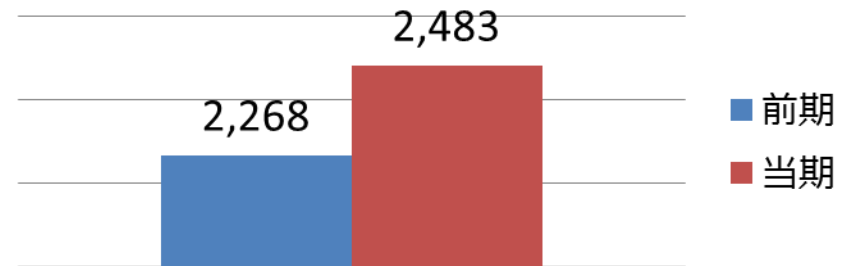
©2014「テルマエ・ロマエⅡ」製作委員会

セグメント別業績【演劇事業】

営業収入



営業利益



(単位：百万円)

TOPICS

- 帝国劇場における3月『Endless SHOCK』、9月『DREAM BOYS』等のジャニーズ公演は全席完売。
- 帝国劇場4～5月世界初演作品『レディ・ベス』、6～7月『シスター・アクト～天使にラブ・ソングを～』といった新作が健闘。
- 帝国劇場11～12月『モーツァルト！』は井上芳雄、山崎育三郎のWキャストによる4年ぶり待望の再演で盛況。
- シアタークリエ3月『ダディ・ロング・レッグズ～足ながおじさんより～』が連日満員。2012年の初演以来、早くも3度目の人気公演に。
- スティーブン・キング不朽の名作『ショーシャンクの空に』が舞台となってシアタークリエに2014年12月初登場。

演劇－主要稼働作品－



2014年4～5月帝国劇場公演
『レディ・ベス』



2014年6～7月帝国劇場公演
ミュージカル『シスター・アクト～天使にラブ・ソングを～』



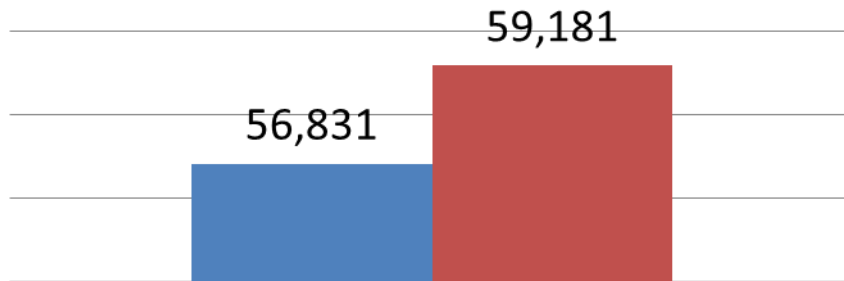
2014年11～12月帝国劇場公演
ミュージカル『モーツァルト！』



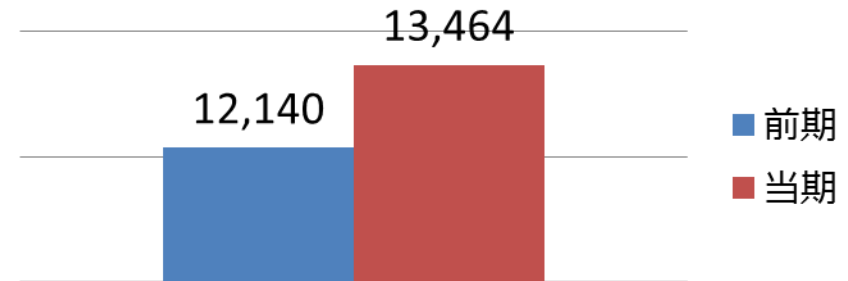
2014年12月日生劇場公演
ミュージカル『ヴェローナの二紳士』

セグメント別業績【不動産事業】

営業収入



営業利益



(単位：百万円)

TOPICS

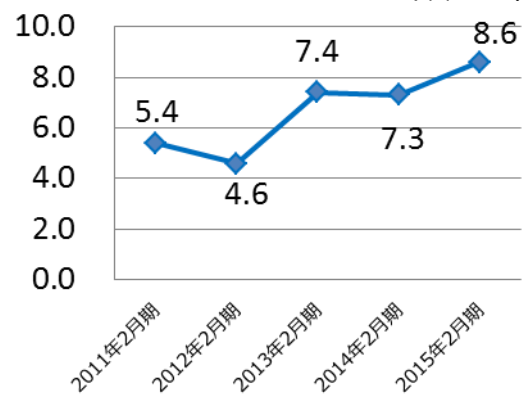
- 不動産賃貸事業では、「新宿東宝ビル」が2015年4月に竣工し、新宿のランドマークとして開業。引き続き、再開発中の『札幌東宝公楽ビル（仮称）』についても本年秋の竣工に向けて順調に工事が進捗。
- 東宝スタジオは『寄生獣』『進撃の巨人』『バクマン。』といった映画話題作や、テレビドラマ、CM撮影の誘致により堅調に稼働。
- 道路事業では公共事業関連の受注増を背景にスバル興業(株)が道路の維持・管理、清掃・補修工事の受注に努め、大幅な増収増益を達成。

経営指標の推移

	自己資本 当期純利益率 (ROE)	総資産 経常利益率 (ROA)	売上高 営業利益率
2014年2月期	7.3%	8.7%	14.4%
2015年2月期	8.6%	9.5%	15.4%

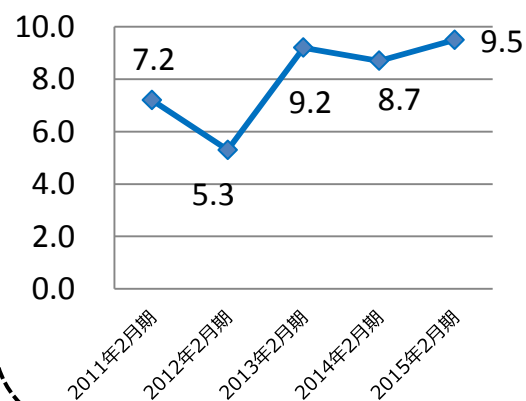
ROE

(単位：%)



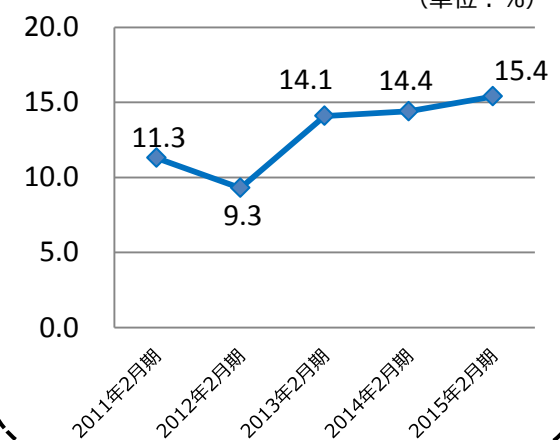
ROA

(単位：%)



売上高営業利益率

(単位：%)



映画&演劇 話題の待機作品



MOVIE LINE UP



2015年7月11日（土）全国東宝系にて公開

キミとなら、強くなれる。

『バケモノの子』

監督・脚本・原作／細田守

©2015 THE BOY AND THE BEAST FILM PARTNERS

2015年7月18日（土）全国東宝系にて公開

新たなる伝説が、いま生まれる。

『HERO』

出演：木村拓哉 北川 景子 杉本哲太 濱田 岳 正名僕蔵 吉田 羊・松重 豊
八嶋智人 小日向文世 角野卓造 / 松 たか子 佐藤浩市

©2015 フジテレビジョン、ジェイ・ドリーム、東宝、FNS27社

HERO



2015年8月1日（土）・9月19日（土）連続公開

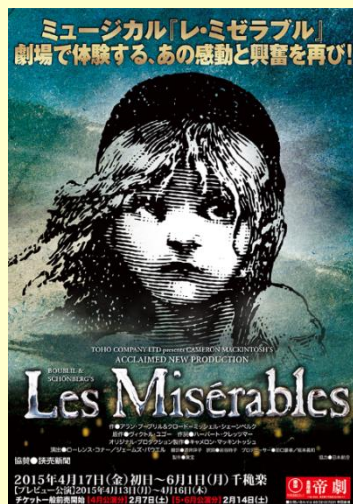
世界は、残酷だ。

『進撃の巨人 ATTACK ON TITAN』

原作・諫山創×監督・樋口真嗣×特撮監督・尾上克郎

©2015 映画「進撃の巨人」製作委員会 ©諫山創／講談社

STAGE LINE UP



2015年4～6月
帝国劇場公演

ミュージカル
『レ・ミゼラブル』

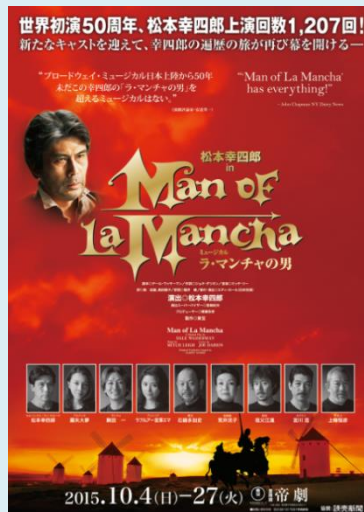


2015年6～8月
帝国劇場公演

ミュージカル
『エリザベート』

2015年10月
帝国劇場公演

ミュージカル
『ラ・マンチャの男』



2015年10～11月
シアタークリエ公演

『放浪記』



業績予想・配当予想

①2016年（平成28年）2月期 連結業績予想

%表示は、通期は対前期、四半期は前年同四半期増減率

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株あたり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	110,500	2.1	16,500	△12.2	17,300	△12.3	10,600	△23.9	57.33
通 期	205,900	△0.5	29,600	△6.8	31,100	△8.9	19,200	△14.6	103.85

②配当の状況

	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2014年2月期	—	5.0	—	15.0	20.0
2015年2月期	—	5.0	—	20.0	25.0
2016年2月期（予想）	—	12.5	—	12.5	25.0

本資料におけるご注意

本資料の内容には将来に対する見通しが含まれておりますが実際の業績は様々な状況変化や要因により、見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、保証を与えるものではありませんのでご了承ください。

また、本資料の無断転載はお断りいたします。



東宝株式会社

本資料に関するお問合せ
総務部 広報・IR室
TEL. 03-3591-1303